

2019年4月16日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 浅田 俊一
 (コード番号 8439 東証1部)
 問合せ先 広報IR部長 山下 圭輔
 (TEL03-5209-6710)

公募ハイブリッド社債(劣後特約付)の発行条件決定に関するお知らせ

当社は、2019年3月15日にお知らせいたしました公募形式によるハイブリッド社債(劣後特約付)(以下、本社債)について、本日、下記のとおり発行条件を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

		第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)
1.	社債の総額	金300億円
2.	当初利率	年1.00% (※1)
3.	払込期日	2019年4月22日
4.	償還期限	2054年4月22日
5.	期限前償還(※2)	2024年4月22日以降の各利払日に当社の裁量で期限前償還可能
6.	利払期日	4月、10月の各22日
7.	利息の任意停止	当社は、ある利払日において、その裁量により、本社債の利息の支払の全部又は一部を繰り延べることができる
8.	優先順位	本社債の弁済順序は当社の一般の債務に劣後し、普通株式に優先する
9.	募集方法	日本国内における公募形式(主に機関投資家向け)
10.	取得格付	BBB+(トリプルBプラス) 株式会社格付投資情報センター A(シングルA) 株式会社日本格付研究所
11.	資本性	株式会社格付投資情報センター:資本性「クラス3・50%」 株式会社日本格付研究所:資本性「中・50%」
12.	引受証券会社	みずほ証券株式会社(事務主幹事) 野村證券株式会社(共同主幹事) SMB C日興証券株式会社(共同主幹事) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(共同主幹事)

※1 2019年4月22日の翌日から2024年4月22日までは固定利率、2024年4月22日の翌日以降は変動利率(2024年4月22日に金利のステップアップが発生)。

※2 当社は、本社債を期限前償還する場合は、株式会社格付投資情報センター、株式会社日本格付研究所から本社債と同等以上の資本性が認定される商品により、本社債を借り換えることを想定しています。

- ただし、以下をいずれも満たす場合には、同等以上の資本性が認定される商品による借り換えを見送る可能性があります。
- ① 期限前償還等を行う時点で、当社より公表されている最新の連結貸借対照表又は四半期連結貸借対照表に係る財務データ(以下「最新の財務データ」という。)に基づいて算出される連結自己資本比率が10.7%以上であること
 - ② 期限前償還等を行う時点における最新の財務データに基づき算出される、連結自己資本の金額が2019年4月22日における最新の財務データに基づいて算出される連結自己資本の金額と比較して、300億円以上増加していること

以上